山形県立楯岡特別支援学校寒河江校

寒河江校だより

令和５年１月３１日
第９号
文責　教頭　森谷

３学期も元気にスタート！

御家族で楽しい冬休みを過ごし、心身のエネルギーを充電して元気に登校した子供たち。始業式での「３学期もがんばるぞ！エイ、エイ、オー！」という元気な掛け声で３学期をスタートさせました。

子供たちが新たな学びを得ることができるよう、一年間の学習のまとめをしっかり行っていきたいと思います。保護者の皆様、地域の皆様、変わらぬ御協力をお願いいたします。

ターゲット・ボッチャで交流

１月 19 日に「山形県県障がい者ニュースポーツ教室」から講師をお招きし、高松小１、２年生と一緒にターゲット・ボッチャで交流及び共同学習を行いました。

ボッチャ交流をとても楽しみにしていた子供たち。チームごとに自己紹介をして、まずは練習。フラフープの中をねらい、力を加減しながらボールを投げたり転がしたり。コツをつかんで、どんどん上手くなっていきました。その後のチーム対抗のゲームでは、一人１個ボールを転がし、６個中５個を入れたチームも！友達を応援したり、うまく入って喜び合ったりしながら、楽しく活動しました。

１月 25 日の２回目の交流では、高松小の友達とさらに仲良く活動することができました。一緒に活動することが、互いを理解し、関わりを広げ深めていくことへの大きな一歩になると感じられた交流でした。

たくさんの感想をいただきました

今年度も、西村山地域の公共施設で大江校との児童作品合同展示会を行いました。たくさんの方に感想をいただきました。ほんの一部ですが御紹介いたします。

一人一人の思いが伝わってきました。ダイナミックな作品、素敵です。これからもがんばってください。

作品から、楽しく作った様子が伝わってきます。

心が豊かになるような展示でした。

海の中の生き物が動き出しそうでカラフルでとてもいい。花笠も元気が出るような展示でした。

「寒河江校のこと、子供たちのことを知っていただきたい」という思いから始めた取り組みですが、地域の皆さんの温かい言葉に励まされています。子供たちにも伝え、学習への意欲を高めていきたいと思います。

これからも地域の特別支援学校として学校の取組みを発信し、特別支援教育への理解を深めていただけるよう取り組んでまいります。